



基礎輪講に向けて

斎藤英雄研究室

項目

- 研究室年間スケジュール
- 基礎輪講について
- 基礎輪講を通して学んでほしいこと
- 基礎輪講の流れ

斎藤研B4年間スケジュール例

- 2-3月：基礎輪講
- 4月：追実装
- 5月：第1回英語輪講
- 6月：第2回英語輪講，（大学院口頭試問）
- 7月：本番輪講
- 8月：（大学院入試）
- 9月：ISMAR2017（ナント）
- 9月：研究室合宿
- 1月：卒論提出，卒業研究発表

基礎輪講について

- 研究を始める前の研修期間

日程(コアタイム:10時~17時)

第1週:2月13日~17日

第2週:2月20日~24日

第3週:3月6日~10日

第4週:3月13日~17日

第4週発表:3月末

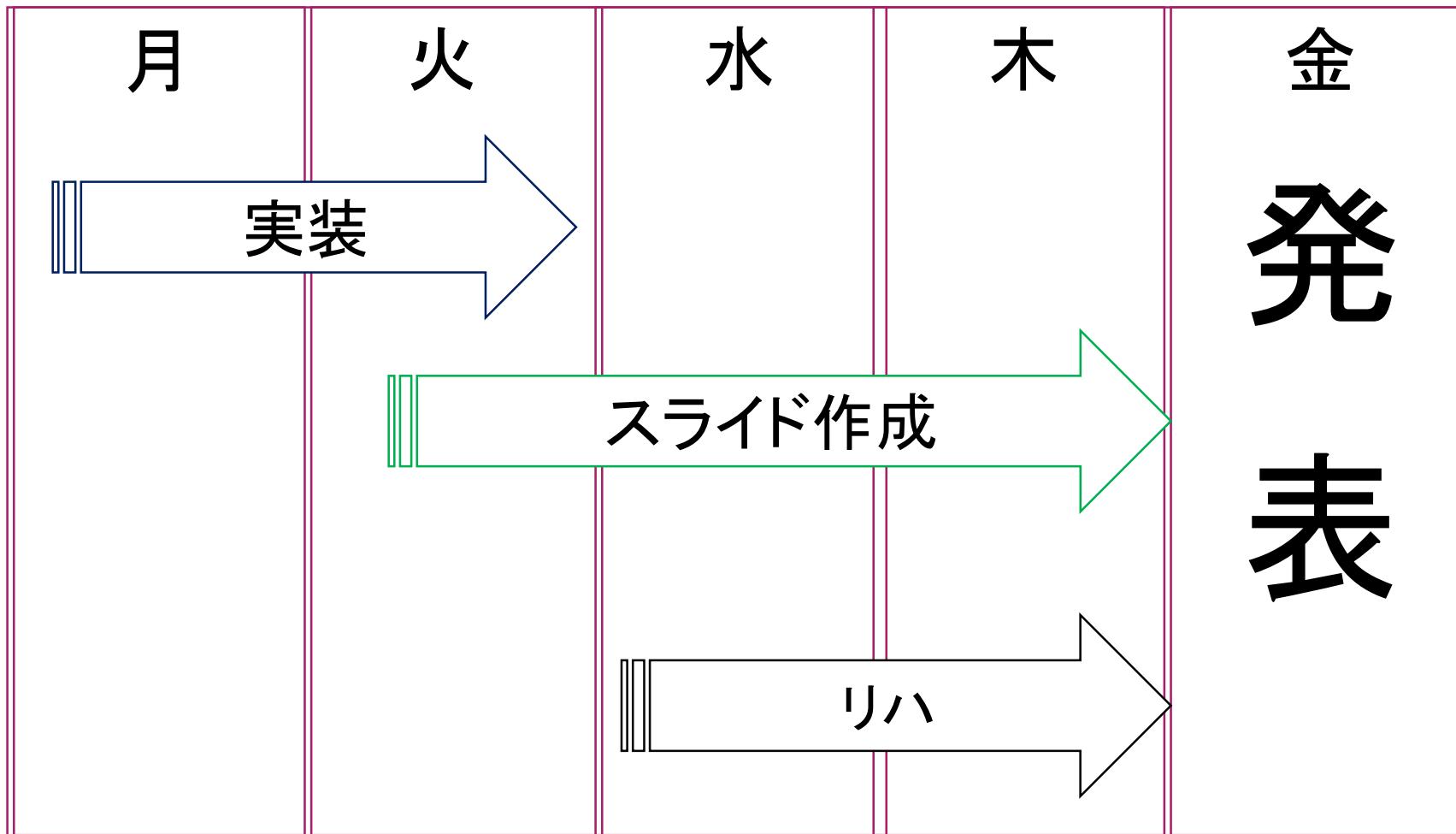
※遅刻・欠席の場合は連絡ください.

基礎輪講で学んでほしいこと

- 実装
 - ・画像処理のプログラミングに慣れる.
 - ・わからない処理の調べ方(緑本, Google etc)
- 発表
 - ・わかりやすいスライドの作り方
 - ・相手に伝わる発表の仕方



基礎輪講の流れ



講義

- 新M1の先輩による講義
- 各週のはじめに実施
- 各週に扱う内容についての簡単なレクチャー



講義イメージ

実装

- Visual Studioで実装
- 基本的にC++を使用
- ライブラリの使い方に慣れよう





PowerPointの作成

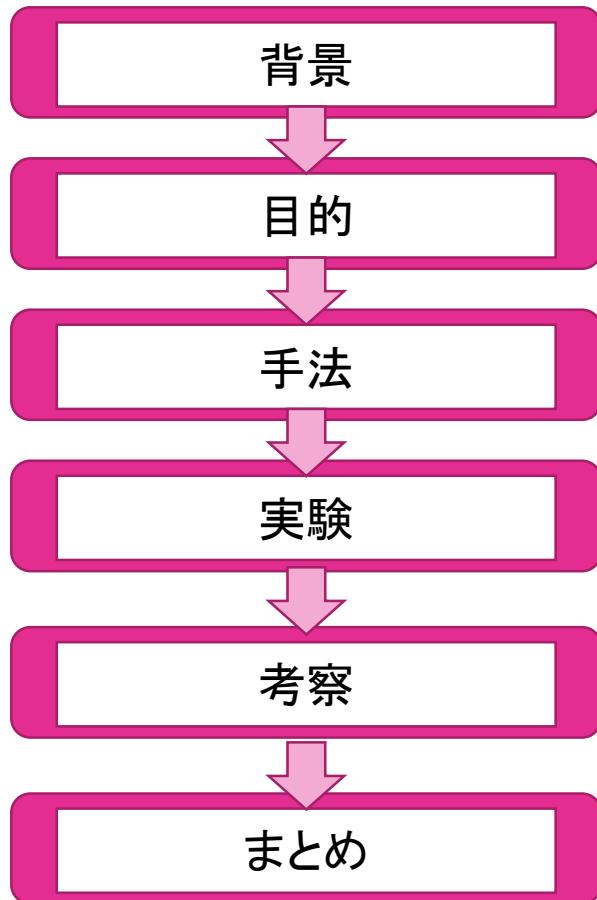
発表スライド

- PowerPointで作成(スライドのサイズは4:3)
- 1週間の学習内容を発表
- チェック＆修正の繰り返し
→良いスライドに
→積極的に先輩に見せてアドバイスをもらおう
- **一番時間がかかる！！！**

リハーサル&発表

- 発表時間は1人10分(予鈴は8分, 10分. ±30秒が理想)
- 発表練習を繰り返し, 内容やスライドを修正
- 発表後, 先輩(, たまに先生)からの質問タイム
- **リハーサルは必ず, 且つ早めに受けてください！！**

基本的な発表の流れ

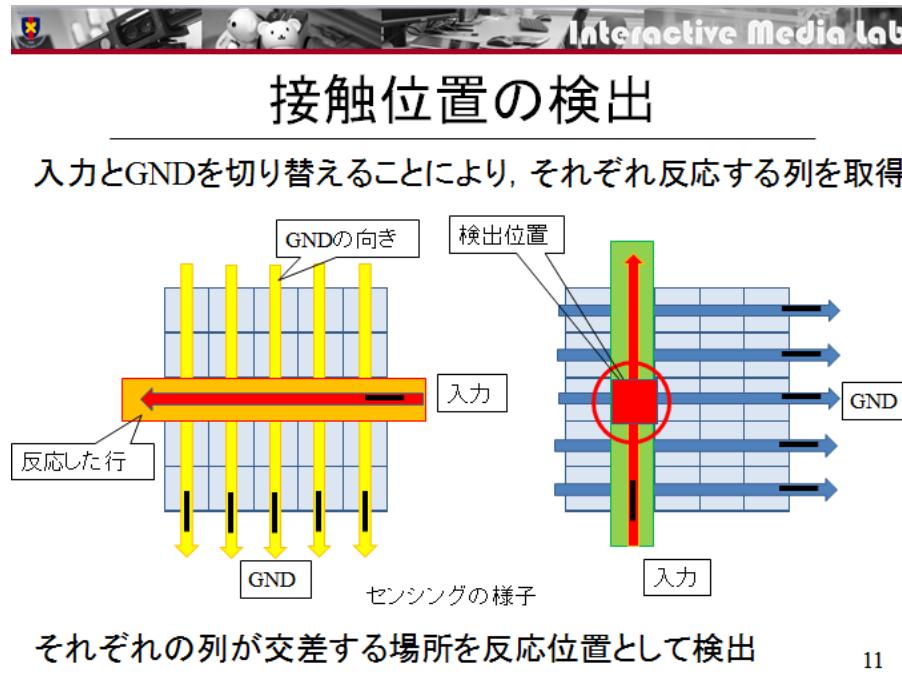


基礎輪講では必ずしも
この流れではないですが、
全体の流れを意識するよう
しましょう！

※基礎輪講では背景と目的は不要

1ページの分量の目安

- 30秒から1分程度話せる分量
- 10分の発表なら15~20枚程度



スライド例

読みやすいスライドに！！

1枚のスライドに文字を多く詰めると読みづらくなります。このスライドの様な、文字だらけのスライドを他人は読みたいと思うでしょうか？？例え読んでもらえたとしても、発表時にスライドを読んでいるだけでは、怒られる可能性があります。スライドには重要な情報だけを記入し、追加の内容は口頭で話すようにしましょう！文章は1スライド**2行～3行以内**にしましょう！

百聞は一見に如かず

分かりやすい図1つ作る方が、文章をつらつらと並べるより遙かに効率的です。読みやすく、内容を伝えやすいスマートなスライドを作りましょう！！

最初は先輩のスライドを見たり、アドバイスを聞いたりするといいでしよう。

良いスライドの作り方

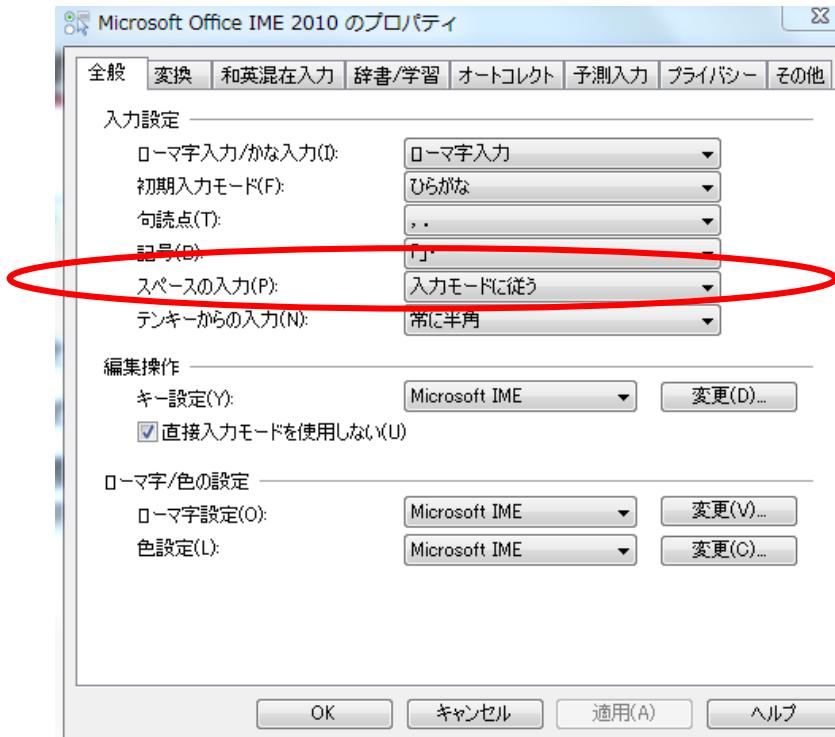
- 1つのスライドの主張は1つ
→言いたいことが複数ある場合は、複数のスライドに分けましょう
- 図やグラフを入れよう！
→文字のみだと聴いてる人が理解しにくいです。
- 数式は極力のせない
→のせる場合は説明が必要！！
- 小学生でも分かるような分かりやすい説明
→専門用語は噛み砕いて説明する！！

句読点

- 文の終わりには句点をつけましょう。
- 体言止めの場合は句点は不要。
- 一文が長くなつて改行を間に挟むときは
読点は不要。

句読点の設定

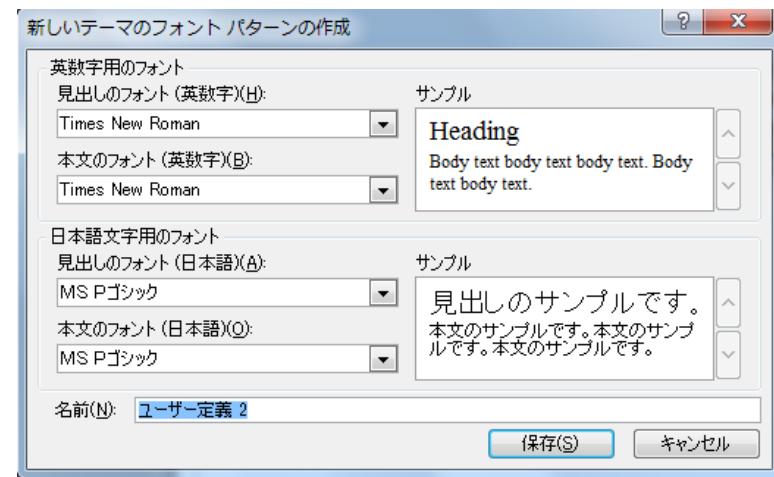
- 読点は「，」(全角カンマ)句点は「.」(全角ピリオド)
- IMEのプロパティー→句読点で変更可能



句読点の設定

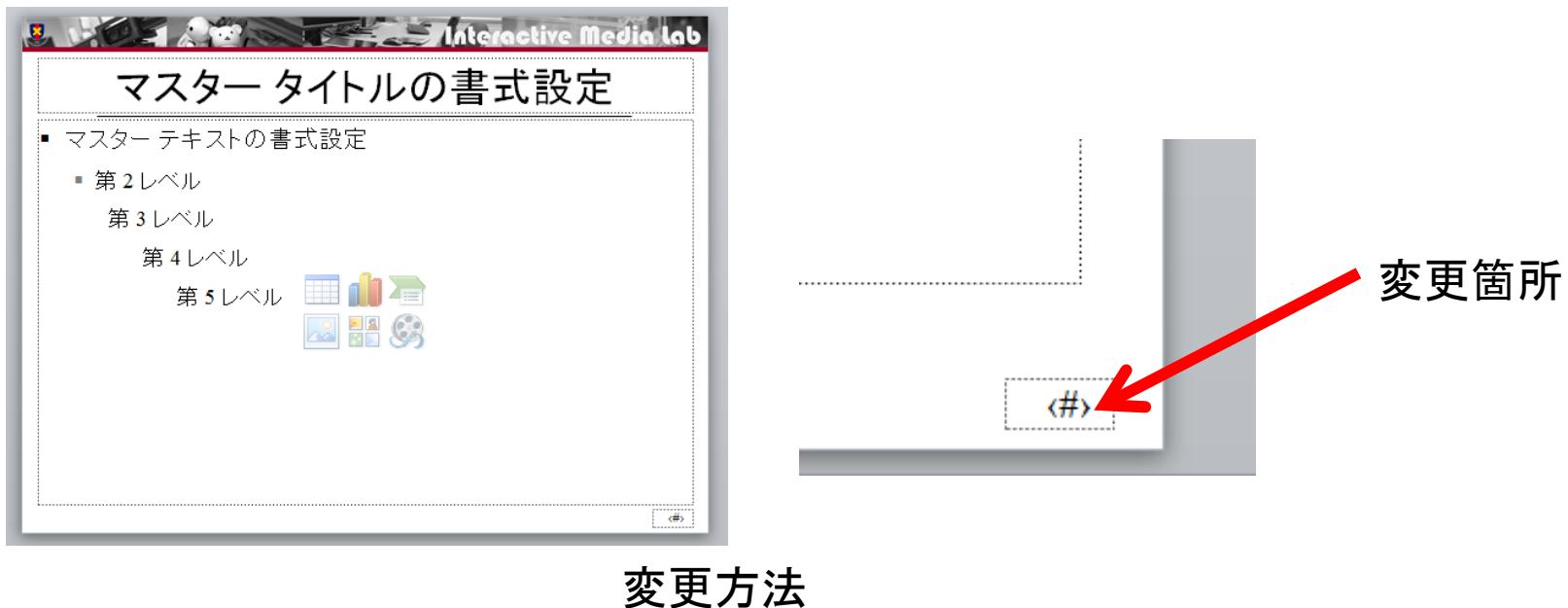
文字サイズとフォント

- 本文の文字サイズは24～28が基本
→小さすぎると読めず怒られます。
- 図のキャプションの文字サイズは18
- 日本語：“MSPゴシック”
- 英語：“Arial”
- これらの設定はあらかじめ
表示→スライドマスター→フォント
→新しいテーマフォントパターンの作成
で設定しておくと便利



スライド番号の表示

- ヘッダーとフッター
→スライド番号を表紙以外に表示
- 通常のサイズ, 色では見づらいので変えること
→スライドマスターで黒色とサイズを大きめに変える.



画像の貼り方

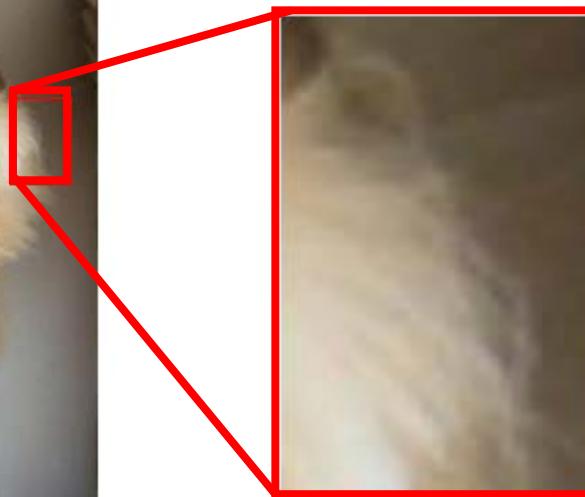
- 図は大きい方が見やすい.
- 処理内容がわかるように、必要箇所を拡大&トリミングする.



入力画像



出力画像(拡大2倍)



トリミング例

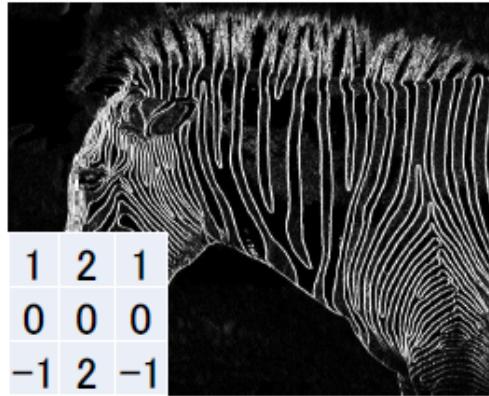
画像選び

処理内容がはっきりと分かる画像を選ぶこと

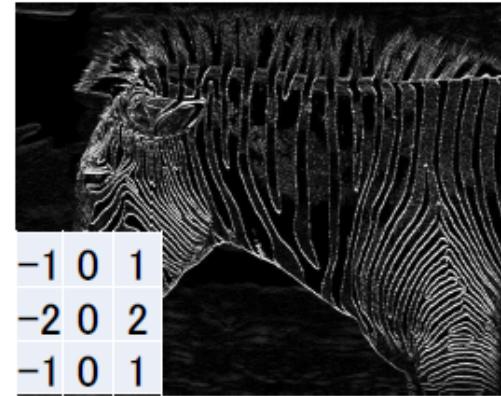
悪い例



原画像



ソーベルフィルタ(縦)

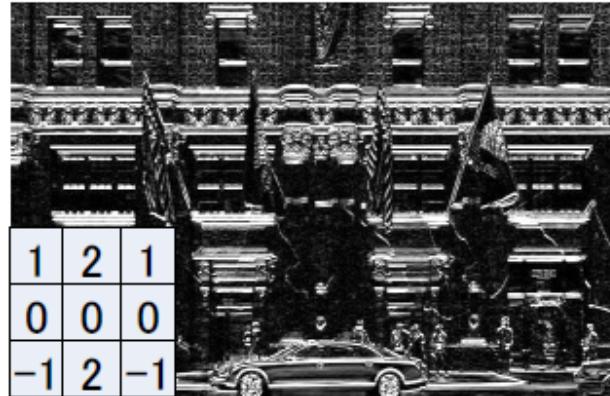


ソーベルフィルタ(横)

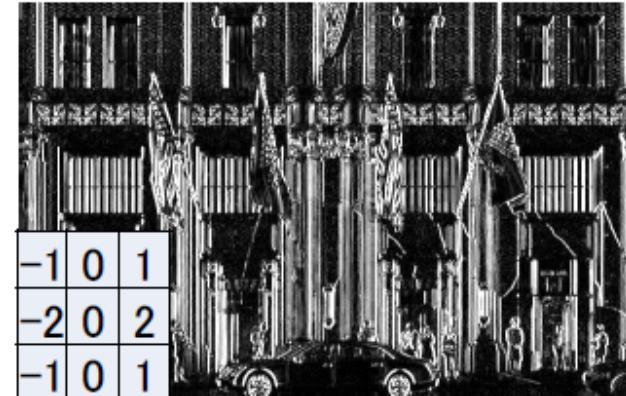
良い例



原画像



ソーベルフィルタ(縦)



ソーベルフィルタ(横)

結果の評価

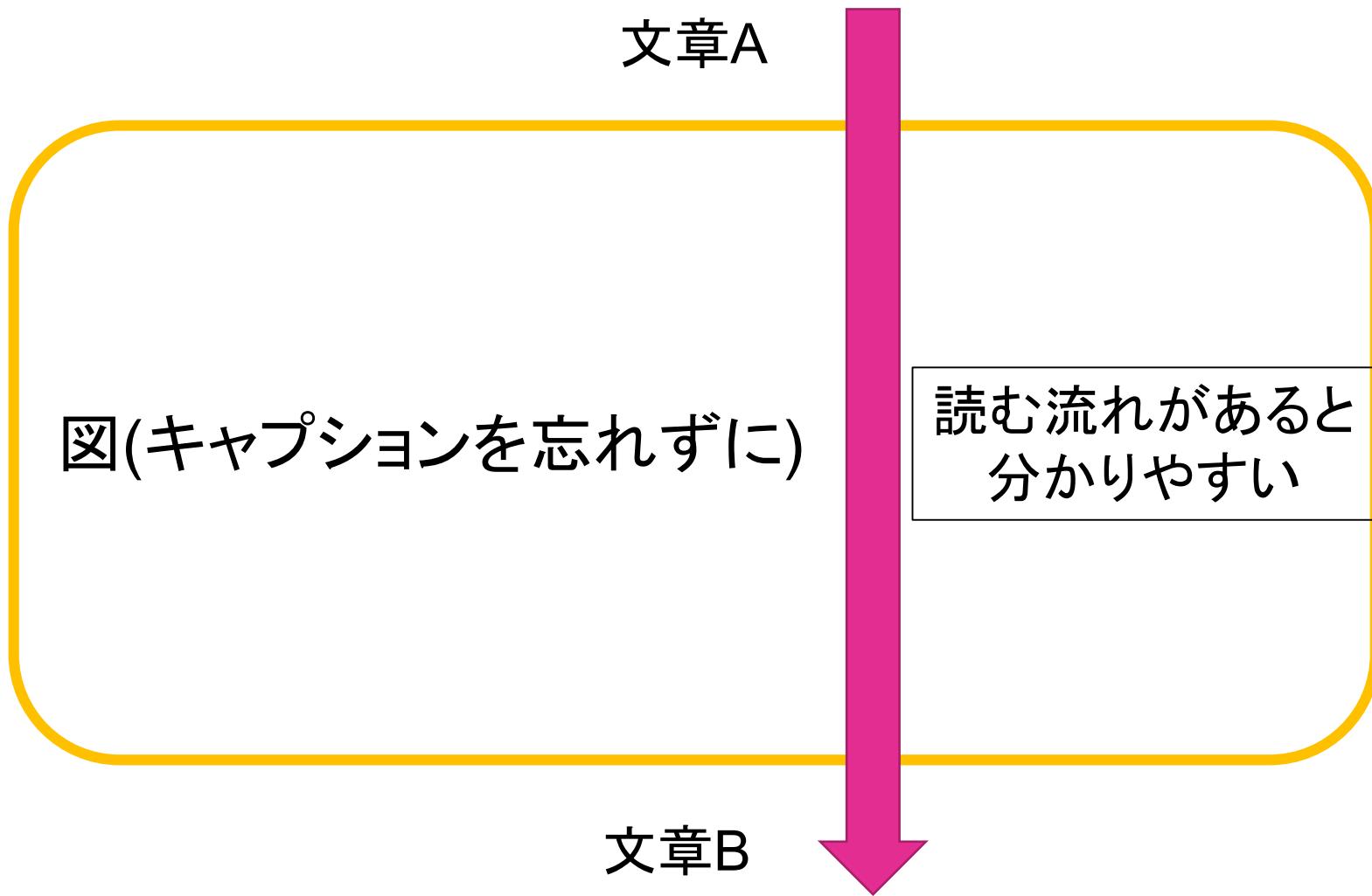
- 定量的に評価
- 画像で示す

など基準をはっきりと

NG: 良くなつた, 早くなつた, 美しくなつた

ご清聴ありがとうございました

補足: スライド配置例



補足：発表の時に欲しいこと

- 画像処理がどのような処理なのか？
- どのような用途で用いられるのか？
- 実装において自分はどんな画像処理を行ったか？
- 画像処理の結果、その効果、妥当性(比較など)

文章、数式だけだと伝わりにくいので
図をうまく使いましょう！！

今日(2/10)すること

- メールアカウント作成, Thunderbirdインストール
- 共有サーバへのアクセス
- プリンタドライバインストール
- OpenCVの導入
- OpenCV動作確認プログラム実行